

第33回滋賀県首長会議提案テーマ 一覧

提案 団体	整理番号、テーマ名およびテーマの趣旨（概要）
①食料の安定供給のための農地の確保及びその有効な利用を図るための農業振興地域の整備に関する法律等の一部改正について	
栗東市	食料の安定供給のための農地の確保及びその有効な利用を図るための農業振興地域の整備に関する法律が改正されたことにより、農用地区域の取り扱いに関する規制が厳しくなると思われる。 改正に伴い、市町や県にどのような影響があり変わっていくのか。企業立地にも関係する内容であると思うが、このことについて今後の展開をどのように考えているのか議論を行いたい。
②多文化共生の推進について	
滋賀県	本県では人口減少が進む一方で、外国人人口は増加しており、令和5年12月末時点で過去最多の3万9千人余となった。同時に多国籍化や出身国の比率が大きく変わるなど、状況が変化している。また、国においては、「技能実習」に替わる新たな在留資格制度「育成就労」創設が検討されており、今後、滋賀県に定住する外国人の増加が見込まれる。 平成22年より、滋賀県で暮らし、働き、学ぶすべての人が、国籍や民族などの違いにかかわらず、相互に人権と個性を尊重しながら、多様性を生かして活躍できる地域社会を目指すことを目標に「滋賀県多文化共生推進プラン」を策定している。 現行プラン（第2次改定版）が令和7年3月で終期を迎えることから、各市町における外国人県民等を取り巻く課題についてお聞かせいただくとともに、今後、多文化共生の地域づくりを推進するため、県と市町が連携して取り組むことが効果的であると考え、施策について意見を伺いたい。